

課 題	2	高齢者、障害者など誰もがいきいきと暮らせる地域社会づくり
重点項目	9	障害者福祉基盤の充実

### 目的

障害者福祉基盤を充実していくことで、障害者が住み慣れた地域において自立して生活し、安心して住み続けられるための障害者福祉基盤の充実に努めます。

### 対象・手段

心身障害者グループホームや、心身障害者入所施設などを区内に設置する社会福祉法人に対し、建設費の一部を補助します。

### 重点項目の方向

ノーマライゼーションの理念のもと、障害者が住み慣れた地域において自立して生活していくために、グループホームなどの障害に応じた介助や見守りを受けながら安心して住み続けるための住居の確保や、居宅生活が困難な障害者が住み慣れた地域とのつながりを維持しながら支援を受けられるための入所施設を区内に設置することで、障害者福祉基盤の充実に努めます。

### 成果指標

指標名		定義		目標水準		
区内心身障害者グループホーム設置数		目標値 6箇所		(平成19年度に)	(設置数6か所)の水準達成	
区内心身障害者入所施設の設置数		入所施設2箇所の設置又は設置準備		(平成20年度に)	(設置数2か所)の水準達成	
知的障害者・障害児ショートステイの開始		新宿生活実習所多目的ルームに3人/日のショートステイ施設を設置し運営を開始		(平成17年度に)	(100%)の水準達成	
重点項目の達成状況						
		単 位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
重点項目 成果指標	目標値1	か所	6.00	6.00	6.00	平成18年度及び平成19年度の実績は設置準備数です。 当該施設は、平成20年6月に開設しました。
	実績1	か所	4.00	4.00	5.00	
	目標達成率1 = /	%	66.67	66.67	83.33	
	目標値2	か所	2.00	2.00	2.00	
	実績2	か所	0.00	1.00	1.00	
	目標達成率2 = /	%	0.00	50.00	50.00	
	目標値3	人/日	3.00	3.00	3.00	
	実績3	人/日	3.00	3.00	3.00	
	目標達成率3 = /	%	100.00	100.00	100.00	

所管部	福祉部
-----	-----

## 主な取組み

区内に重度知的障害者グループホームを設置する社会福祉法人に対し、建設費の一部助成を行い平成17年11月に開所しました。また、重度重複心身障害者グループホームを設置する社会福祉法人に対しては、区有地の有償貸与及び建設費の一部助成を行い、平成19年4月に開所しました。

障害者入所施設に関しては、区内の国有地に身体障害者を対象とする入所施設を設置する社会福祉法人に対して平成18年度及び19年度に建設費の一部助成を行いました。施設の開所は、平成20年6月予定です。  
平成17年7月から、3人/日の知的障害者・障害児ショートステイ事業を新宿生活実習所内で実施しています。

## 課題

心身障害者グループホームの区内設置目標数については、建設費補助等により一旦は達成しましたが、法人都合により所廃止となり達成率が83%になっています。区外の入所施設利用者を地域で受け入れるための基盤として、また、介護者の高齢化等による家庭での介護が困難になった障害者を地域で支援するための基盤として、さらにグループホーム及びケアホームを区内に設置する必要があります。

障害者入所施設の設置については、平成20年6月に区内で初めての主な対象を身体障害者とした入所支援施設が開設しますが、本計画に予定していた知的障害者を対象とした入所施設については設置場所を含め、今後の検討課題としています。

## 評価

総合評価	
<p>平成19年度の評価をBとした理由は、障害者グループホームは一旦計画通り設置されたこと、障害者入所施設は平成20年6月の開設見込みがたったことによります。また、計画未達成となった障害者グループホーム及び障害者入所施設は、実行計画化により取り組みの継続を確認しています。</p> <p>サービスの負担と担い手 ショートステイ事業については、事業運営を安定的に実施するためにも区で実施する必要があります。障害者グループホーム等及び障害者入所施設については社会福祉法人等の誘致を行いました。</p> <p>目標設定 目標は、平成16年度を基準として一定の増加を見込んだもので、適切です。</p> <p>効果的・効率的な視点 障害者サービスの基盤に関しては、民間の活力を中心に区が適切な支援を行い基盤整備を行います。国や東京都の補助金も活用し効率的です。ショートステイ事業については、新宿生活実習所指定管理者により効率的効果的に運営されています。</p> <p>目的の達成度 障害者のグループホーム入所施設等の基盤整備については、施設の閉鎖、開設年次の遅れなどがありましたが、ほぼ計画通りの達成です。ショートステイ事業は計画通りの達成であり、さらに毎年3%以上登録者も増加し事業は順調に推移しています。</p>	B

## 今後の取組み・改革の方針

障害者グループホームまたはケアホームを平成22年度までの3か年で合計3箇所整備すること、障害者入所支援施設(知的)等の設置促進により入所待機者を解消すること、地域での在宅生活を送る障害者やその介護者への支援体制の充実を図ることを、総合計画の基本施策「 - 1 - 障害のある人とその家族の生活を支えるサービスの充実」に引き継いで取り組んでいきます。

## 重点項目を構成する計画事業

	総合評価	頁	総合評価	頁
心身障害者グループホームの設置促進	B	72		
障害者入所支援施設の設置促進	B	74		
知的障害者・障害児ショートステイの充実	B	70		